

## 山陰の金融経済動向

### (概況)

山陰の景気は、緩やかに持ち直している。  
最終需要をみると、個人消費は、持ち直しつつある。住宅投資は、持ち直している。設備投資は、持ち直している。公共投資は、横ばい圏内で推移している。  
製造業の生産は、持ち直しつつある。  
この間、雇用・所得環境をみると、持ち直している。

### 1. 最終需要の動向

#### (1) 個人消費

個人消費は、持ち直しつつある。

- 百貨店売上高は、持ち直しの動きがみられている。量販店売上高およびホームセンター販売額は、堅調に推移している。
- 家電販売額は、持ち直しの動きがみられている。
- 新車登録台数は、持ち直しつつある。
- 観光関連の動きをみると、主要温泉地の旅館・ホテルの宿泊客数および空港利用者数は、持ち直しつつある。

#### (2) 住宅投資

住宅投資は、持ち直している。

- 新設住宅着工戸数の内訳をみると、持家は、横ばい圏内で推移している。貸家は、持ち直している。分譲は、横ばい圏内で推移している。

### (3) 設備投資

設備投資は、持ち直している。

- 建設投資の先行指標である建築着工床面積（非居住用）は、持ち直している。
- 短観の設備投資計画をみると、2022年度は、製造業における能力増強投資や非製造業における新規出店・リニューアル投資などにより、前年を大幅に上回る計画となっている。

### (4) 公共投資

公共投資は、横ばい圏内で推移している。

- 公共工事請負金額をみると、横ばい圏内で推移している。

## 2. 生産の動向

生産は、持ち直しつつある。

- 鉱工業生産を業種別にみると、電気機械は、持ち直しの動きがみられている。鉄鋼は、横ばい圏内で推移している。一般機械は、持ち直しつつある。食料品は、持ち直している。紙・パルプは、横ばい圏内で推移している。木材・木製品は、高水準で推移している。繊維は、横ばい圏内で推移している。

## 3. 雇用・所得の動向

雇用・所得環境をみると、持ち直している。

- 有効求人倍率は、上昇している。所得面は、改善の動きがみられている。

## 4. 物価の動向

- 消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、鳥取市、松江市とも前年を上回った。

## 5. 金融面の動向

- 金融機関（銀行・信用金庫計）の総預金残高（末残）をみると、個人預金を中心に前年を上回って推移している。
- 貸出金残高（末残）をみると、個人向けを中心に前年を上回って推移している。
- 貸出約定平均金利（総合・ストックベース）は、低水準横ばい圏内で推移している。

## 6. 企業倒産の動向

- 企業倒産は、件数、金額とも低水準にある。

以 上